

「サポーター」の方々をご紹介します。(敬称略)

感謝状の贈呈者

株式会社そごう・西武



生ごみを肥料化して作られたコンポスト・エコ野菜の販売(西武池袋本店)

環境活動に積極的に取り組む株式会社そごう・西武からは、スタイリッシュで環境にも配慮した「ラッピングエコバッグ」やオリジナルエコバッグの売り上げの一部をご寄付いただいています。同社では、廃棄物処理の削減と循環型社会を目指して、西武の3店舗(池袋本店、東戸塚店、秋田店)に生ごみ処理機を導入しています。池袋本店と秋田店では、レストランと社員食堂から出る生ごみを肥料化し、近隣農家へ提供。それらを使って生産されたコンポスト・エコ野菜を店頭で販売する資源循環システムを推進しています。(贈呈日：平成21年4月3日)

東京ベイ信用金庫



東京ベイ信用金庫(千葉県市川市)は、2009年6月15日～9月30日にかけて、「宝くじの夢」と「環境への貢献」という2つの期待が込められた「ジャンボ宝くじ付夢定期7eco」を販売しています。この宝くじ付定期預金は、同金庫からプレゼントされたジャンボ宝くじで末等(300円)が当せんした場合、その当せん金額をお客様自身が地球環境基金へご寄付いただけるものとなっています。今回、同金庫からはその定期預金の発売に先駆けて地球環境基金へご寄付いただきました。(贈呈日：平成21年5月19日)



「ジャンボ宝くじ付夢定期7eco」ポスター
環境にも貢献できる定期預金は9月30日まで販売

野村アセットマネジメント株式会社



野村アセットマネジメント(株)(東京都中央区)は、平成21年12月に設立50周年を迎えます。同社からは、その50周年に向けた記念事業の一環として、「野村RCM・グリーン・テクノロジー・ファンド」の設定にあたり、世界的環境保全への取り組みに貢献することを目的に、地球環境基金へご寄付いただきました。(贈呈日：平成21年6月2日)



「野村RCM・グリーン・テクノロジー・ファンド」広告
平成21年6月8日 日本経済新聞掲載

感謝状の贈呈について

地球環境基金では、一定額以上のご寄付をいただいた方へ、感謝状を贈呈しています。

<贈呈要件>

- 個人：地球環境基金に20万円以上のご寄付をくださった方、または寄付金の累計額が50万円以上に達した方。
- 団体：地球環境基金に50万円以上のご寄付をくださった方、または寄付金の累計額が100万円以上に達した方。



株式会社ファミリーマート



世界の子もたちと地球の未来のために、2006年に始まった「夢の掛け橋募金」を通じ、株式会社ファミリーマートからは地球環境基金へ強力なご支援をいただいています。

同社では、環境保全への取り組みは社会的使命であるとの認識から、ISO14001環境マネジメントシステムのもと、事業にかかわる「商品」「物流」「店舗施設」「店舗運営」「事務所」のそれぞれについて、毎年目標を立て、継続的な改善に取り組んでいます。

*店舗運営の取り組みの1つである「食品リサイクルの取り組み」については、6・7ページで紹介しています。

株式会社アクセル

株式会社アクセルのCSR活動は、「環境」「人」などをキーワードとして進められています。「環境」に関しては、地球環境基金への寄付を継続的に行うことで、地球環境に向けた取り組みへの協力を行っています。また、「人」については、同社事業ともかかわりのある組み込み機器関係のLSI設計技術者等の育成を目的として、筑波大学に「組み込み技術キャンパスOJT」という講座を開催。同社のトップエンジニアが講師となって直接指導を行い、企業から即戦力と評価される人材の育成を始めています。同社は、研究開発に取り組む一企業として、将来のわが国を担う技術者の育成、ひいては日本が世界に誇る組み込み技術（携帯電話などさまざまな組み込み機器に使われる技術）の発展に貢献していくことを目指しています。



筑波大学で講義をする(株)アクセルの社員

寄付事例

皆様の環境保全への思いをかたちにする地球環境基金への募金活動。その一例をご紹介します。

case1

フリーマーケットを通じた、視聴者・地域とのつながりから

メ〜テレ(名古屋テレビ放送株式会社)

メ〜テレ(本社:愛知県名古屋市)は、「地球に優しいエコ・フリマ」(会場:豊田スタジアム)をNPO法人MFAと共催。約300ブースがスタジアムのコンコースを埋め尽くす大規模なフリーマーケットが行われました。会場内の特設ステージでは、同社の名物番組のトークライブや来場者とのゲームが行われ、なかでも「エコ・ビンゴ大会」は大盛況となりました。同



社からは、その際のビンゴカードの売り上げや番組関連ブースにおける収益をご寄付いただいたほか、地球環境基金の募金箱の設置にもご協力いただきました。

case2



地球環境基金の「エコの木」タペストリーが設置され、来場者の環境への思いが張り付けられました。

6周年記念イベントのリサイクルバザーから

トヨタカローラ姫路株式会社 加古川店

トヨタカローラ姫路加古川店(兵庫県加古川市)は、開店6周年を記念して「エコチャリティ お客様感謝祭」を開催。新型エコカーの紹介を中心に、環境への意識を高めるコーナーが企画され、約200人の来場者でにぎわいました。その際、会場で行われたリサイクルバザーから売り上げを地球環境基金にご寄付いただくとともに、募金箱の設置にもご協力いただきました。